



福島南ロータリークラブ

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-23-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011年-2012年 RI テーマ

■会長：高橋和之 ■幹事：菅原節子
■会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：鈴木光一
■委員：丹治智幸 丹治洋子 福田昌明

第3回例会

平成23年7月20日(水) サンパレス福島

■メークアップ/23名 ■修正/67名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/44名 ■出席率/65.67%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 復興支援室立ち上げの報告
- 4 クラブ協議会(活動計画発表)

会場監督

クラブ奉仕管理委員会

プログラム委員会、会員増強委員会

職業分類・会員選考委員会、親睦活動委員会

ロータリー情報委員会、クラブ広報・雑誌委員会、

クラブ会報委員会、出席委員会

スマイリングボックス委員会

- 5 閉会点鐘

今月・来月のプログラム

- 7月23日(土) 会員増強委員会セミナー(地区行事)
7月24日(日) 福島南 RC ゴルフコンペ(民報ゴルフ)
7月27日(水) 各委員会活動計画の発表(後半)
8月23日(水) 家族夜間例会
家族納涼パーティー

今週のトピックス

こんなに陰鬱な夏休みの始まりはない。避難や疎開が日常語となり、友人がふるさとから離れて行く。天災により、国力が落ちる歴史を私たちは知っている。世界のフクシマとなった故郷。生き残りをかけた夏。

◆会長あいさつ◆ 高橋 和之 会長



先週の根本ガバナーをお迎えしてのクラブ協議会には、全委員長にご出席を頂き、大変心強かつたし、我が福島南 RC を頼もしくも感じました。各委員長の堂々とした活動報告の発表の中に、我が福島南 RC の歴史というかプライドを感じました。改めて、皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、先週の14日(木)、同士と共に、第1回浪江 RC の例会にメークアップして参りました。ご存知の通り、浪江町は福島第1原発から30km圏内で避難指示地域に指定されており、浪江ロータリークラブの51名の会員達は、会長は福島へ、幹事は長野へ、事務局は千葉へと、それぞれ散り散りばらばら各地へ避難していると伺いました。その様な状況の中において、一人の退会者も無く、浪江 RC が存続していることに驚きました。そして、例会は各避難先から馳せ参じた36名の会員と他クラブから応援に駆けつけてくれたロータリアンの総勢100名近くが集まり、大震災後初めての顔合わせということもあり、懐かしさとお互いの無事を確認し合った篤い厚い第1回例会でありました。ロータリーという組

織は、人情味豊かで、友情を大切にしている集団であるということ、会長になって改めて感じ入った次第です。そして、伊藤公明会長の「5年から10年は浪江に帰れないと思う。町は子ども達に託さざるを得ない状況です。」との切実なお話にも頭が熱くなりました。それに比べたら、自分達は、如何に、幸せ者かと再認識した次第でありました。

次に、先週ご報告しました、災害復興特別委員会(仮称)は、委員会で協議した結果、「復興支援室」と正式名称が決まりました。今後は、災害復興関係の総窓口となり、南クラブ全体の活動に展開されまして、被災者のお役に立つことを実践致します。

本日の例会はクラブ協議会です。1年間の委員会活動を発表する特別な日であります。各委員会の発表者は、プライドを持って発表をお願いします。

◆復興支援室立ち上げ報告◆



廣澤 俊樹 室長

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・新世代奉仕・ロータリー財団の各委員長ならびに、昨年度地区幹事の宍戸清和と林克重に副室長

にご就任頂きます。

2530地区の運営は、1年間、南ロータリークラブが担い、救援活動についても、取り仕切ってきた経過があり、今も、大橋直前ガバナーを通して継続した災害支援の要請を受けております。さらには、南 RC 単独としても、支援活動を続けて行くこととなります。南 RC 会員の皆さん全員が室員となりますので、ご協力をお願い致します。

—クラブ協議会—

◆会場監督◆

宍戸 清和 副会場監督



会場のセッティングについて、節度ある態度でやって頂けるように配慮して行きたいと思っております。1年間、よろしくお願い致します。

クラブ奉仕管理委員会

◆プログラム委員会◆ 紺野 仁昭 委員長



プログラム委員会としては、活発で楽しいクラブを目標に、プログラムを計画・実行し、楽しく地域社会に奉仕できるように、1年間務めて参ります。

◆会員増強委員会◆ 吉田 和義 委員長



目標は期初の人数+2名で、最低でも、あと1名は前半に達成したいと思っております。未充填の職業分類を見極め、重点的に勧誘をし、活動を進めます。

◆職業分類・会員選考委員会◆

鈴木 恒昭 委員長



職業分類は、未充填職業への分類をしっかりとし、補充の対策と会員増員に努め、会員選考は、推薦者と充分な検討をし、相応しいかどうか選考して参ります。

◆親睦活動委員会◆ 小坂 和也 委員長



楽しく、出席し易いロータリーを目指して、手作りの例会を目指します。先輩ロータリアンを夜間例会にお誘いし、親睦を深めて行きたいと思っております。

◆ロータリー情報委員会◆

黒羽 好夫 委員長



新会員の育成に努め、全会員を対象とした勉強会

の開催をします。また、ロータリーに関する必要な情報をお知らせします。

◆クラブ広報・雑誌委員会◆



喜古 勝弘 委員長

クラブの活動を地域社会へ伝えるために、メディア等を通じた広報やHPの更新に努めます。また、『ロータリーの友』の活用、外部報道機関へのスピーチを検討しております。

◆クラブ会報委員会◆ 松崎 弘昭 委員長



例会以外にも、理事会内容や、対外的な地区や国際ロータリーなどを取り入れたいと思います。原稿などの要約や削除となる場合があります。

◆出席委員会◆ 佐久間 功 委員長



例会出席は3大義務です。その義務を果たして頂くために努めたいと思っております。それには、例会での“自分の存在感”を感じるかどうかだと思います。

◆スマイリングボックス委員会◆



渡辺 勇 委員長

皆様の浄財をお預かりし、更なる奉仕活動に貢献します。使途運用については、親睦活動、社会奉仕活動、国際奉仕活動などです。

◆スマイリングボックス◆

年次活動計画の発表ご苦勞様です。高橋和之 会長 会場監督・クラブ奉仕管理委員会の皆様活動計画発表よろしくお願い致します。菅原 節子 幹事 新年度委員長 1年間頑張ってください。鈴木光一 会員 年次計画発表ご苦勞様 富田 健三郎 会員 皆様のメッセージ宜しくお願い致します。渡辺勇 会員

スマイル 34,000円 累計 172,000円
財団・米山 41,000円 累計 142,000円

～ 一週一言 ～ 安岡 正篤 一日一言より

物を評するは己を告白することだ。深い人は何でもないことを深く解釈し、詰まらぬ人間は深いことを浅く解釈する。心暗ければ世暗し。心明るければ世明るし。心深ければ世深し。心浅ければ世浅し。

—編集後記—

会報委員会2年目、デジカメ修業中です。(丹治ト)